

戦後80年 平和祈念行事
～未来へつなぐ
平和のかけはし～



聞いてほしい
知ってほしい



戦後
80年
記念

平和を考える講演会と 土崎空襲を知るコンサート

令和7年 8月17日(日) 開演 13:00
(開場: 12:00 終演: 15:00 頃)

あきた芸術劇場ミルハス 大ホール 入場無料(要事前申込)

お申し込み方法は
裏面をご確認ください

事前申込期間: 令和7年7月1日(火)～7月22日(火) ※申込多数の場合は抽選となります

全席自由・託児施設あり

■国際平和講演会 | 講師: 高橋智史氏(秋田市出身 フォトジャーナリスト)

演題: 人の願いを見つめてーカンボジア取材の20年間ー

■国際平和絵画コンクール表彰式 | 小、中学生の絵画を表彰

■国際平和祈念コンサート | 秋田吹奏楽団/聖霊学園高等学校ハンドベル部・港ばやし保存会 指揮: 佐藤正人/語り: 伊藤津紀子(土崎空襲体験者)

交響組曲「秋田」はまなすの章「はまなすの詩 ～1945.8.14 土崎の記憶」(作曲: 天野正道)

併
催
■高橋智史写真展 「闘いと願い」
■国際平和絵画コンクール応募作品展

令和7年8月16日(土)～8月20日(水)
あきた芸術劇場ミルハス 創作室

主催: 戦後80年秋田市平和祈念行事実行委員会

(秋田市/秋田市遺族会/秋田市姉妹都市フォーラム/秋田吹奏楽団/聖霊学園高等学校/土崎港被爆市民会議)

後援: 秋田県教育委員会/秋田市教育委員会/秋田市議会/朝日新聞秋田総局/毎日新聞秋田支局/読売新聞秋田支局

時事通信社秋田支局/共同通信社秋田支局/エフエム秋田/秋田魁新報社/河北新報社

NHK秋田放送局/ABS秋田放送/AKT秋田テレビ/AAB秋田朝日放送/CNA秋田ケーブルテレビ

出演者プロフィール

〈国際平和講演会〉 人の願いを見つめてーカンボジア取材の20年間ー



高橋智史 (たかはし さとし) フォトジャーナリスト

1981年秋田県秋田市生まれ。日本大学藝術学部写真学科卒。大学在学中の2003年からカンボジアでの取材を開始。2007年から2018年まで同国に在住し、社会問題、文化などを集中的に取材。その写真は国内外のメディアに掲載されている。現在はカンボジアでの取材と並行して男鹿半島で受け継がれてきた人間の営みを見つめ、取材を重ねている。主な受賞に2014年「名取洋之助写真賞」、2016年「三木淳賞奨励賞」、2019年「土門拳賞」、2021年「PX3(パリ写真賞)ドキュメンタリー写真集部門・金賞」。代表作に写真集「RESISTANCE カンボジア 屈せざる人々の願い」(秋田魁新報社刊)。日本写真家協会会員。

〈国際平和祈念コンサート〉

交響組曲「秋田」はまなすの章「はまなすの詩 ～1945. 8. 14 土崎の記憶」

2018年開催の秋田吹奏楽団第40回定期演奏会記念作品として「秋田にゆかりのある作品」をコンセプトに天野正道氏へ委嘱。今回演奏する「はまなすの章」は、土崎空襲をテーマにした絵本『新はまなすは見た』(佐々木久春・著)をテキストとして作曲された。

吹奏楽と土崎被爆市民会議で語り部を務める伊藤津紀子氏の語り、港ばやし保存会のお囃子に聖霊学園高等学校ハンドベル部の演奏を加え、物語と音楽が一体となって当時の情景が描かれる。



伊藤津紀子 (語り)

4歳で土崎空襲を経験。その体験を思い起こしながら、4月に開かれた演奏会でも「語り部」として熱のこもった朗読を披露し、最後に「ほんとの平和はきましたか」と来場者に問いかけた。「この土崎が、日本で最後の空襲を受けた地であり続けなければいけない。そのために、力の限り続けたい」と、現在も土崎空襲の悲惨さを次世代へ伝える活動が続けている。

秋田吹奏楽団

1975年、秋田吹奏楽愛好会として発足し、1979年に秋田吹奏楽団と改称。団員数は約65名。1998年からは音楽監督に佐藤正人氏を迎え、吹奏楽コンクールには毎年出場。2024年まで全国大会に18回出場し、金賞4回、銀賞12回、銅賞2回を受賞。セッションレコーディングによるCDを2枚、ライブレコーディングによるCDを1枚リリース。1982年に木内音楽賞を受賞、2000年に秋田市文化選奨を受賞。



港ばやし保存会

「ユネスコ無形文化遺産」並びに「国指定重要無形民俗文化財」に登録されている秋田市土崎のお祭り「土崎神明社祭の曳山行事」にて運行する曳山の上で演奏されるお囃子「港ばやし」を保存・継承している団体。

「港ばやし」は400年近い歴史と伝統を有する「土崎神明社祭の曳山行事」に欠かすことの出来ないお囃子として、また港っ子の熱き心意気として永く受け継がれてきた。



聖霊学園高等学校ハンドベル部

1991年、吹奏楽部内に「ハンドベルクワイヤ」として創設され、その後ハンドベル部に改称。今年創部34年目を迎え、学校行事のほか、地域のイベントや福祉施設での慰問演奏など、県内の様々な場所で演奏を披露している。現在1年生から3年生まで16名の部員が所属。先日は香川県で行われた全国高等学校総合文化祭に参加し、ハンドベルの音色を全国の舞台上で響かせた。



入場料は無料ですが事前にお申し込みが必要です。
往復はがき、またはQRからお申し込みください。

申込期間

令和7年7月1日(火)～7月22日(火)
※申込多数の場合は抽選となります

往復はがき

(往信オモテ)

(返信ウラ)

(返信オモテ)

(往信ウラ)

0110951

往信

秋田市土崎港
相染町字中谷地67-1
戦後80年秋田市平和祈念行事
実行委員会事務局
秋田ステージ担当

白紙

事務局からの連絡を
印刷します
何も書かないで
ください

申込者の郵便番号

返信

申込者の住所

申込者のお名前
様

この線を内側に折る

①参加希望人数(4人まで)
※未就学児童は含めなくてください

②代表者の氏名

③代表者の電話番号

④代表者の生年月日

⑤その他
※会場には託児所および車いすスペースを設置しています。
ご利用を希望する方は以下に
事柄を記入してください。
(例)
託児○人 車いす○スペース

スマートフォン等



上のQRコードからスマートフォン
等でアクセスし、必要事項を入力
してお申し込みください

お問い合わせ：TEL 018-888-5464
戦後80年秋田市平和祈念行事実行委員会事務局
(秋田市企画調整課 国際・都市間交流担当)